

第1回 介護・医療連携推進会議【定期巡回ステーションゆい】 議事録

開催日時	令和5年6月19日 09:30 ~ 10:00
開催場所	【定期巡回ステーションゆい 事務所】
参加者	地域住民の代表者：稲星町内会長 山崎様 地域包括支援センター：札幌市手稲区第二包括支援センター 谷口様(リモートにて参加) 連携訪問看護事業所：訪問看護ステーションやまのて 谷藤様(zoom不具合で不参加) 定期巡回ステーションゆい：小林 大祐・伊藤 弥生・平井 隆汰
司会進行	伊藤 弥生
議事録	平井 隆汰

1 当日の次第

- ・ 開会の挨拶
- ・ 出席者の自己紹介
- (1) サービス利用状況の報告
- (2) 自己評価・外部評価
- (3) 質疑・応答
- (4) その他

2 実績状況の報告

令和4年12月～令和5年5月までの当事業所の利用者数、定期巡回・随時での訪問回数などの状況について報告を行った。

- ・ 月別の登録者数を伝え、現時点(6/19時点)での利用者数を伝え支援内容も説明。

3 自己評価の報告と外部評価

今回の外部評価の結果、全ての項目に「適切に評価されている」とのコメントを頂いたことを報告した。

山崎様：外部評価の書式が分かりづらい。これはどこからお願いされているのか。

小林：サービスの質の確保、向上を図る為に道から年に二回評価をするよう定められています。

4 質疑・応答

なし

5 その他

伊藤：コロナが5類になったが、コロナ、インフルエンザや胃腸炎なども流行っている為、今後感染対策を行なっていきます。

小林：定期巡回を始め、6年になるが中々サービスが浸透しない様子がある。定期巡回を地域の方に知って頂く為に模索はしているが、中々難しい状況です。

山崎様：民生委員は個人情報を守る為、教えてくれないですが、社会福祉協議会はどうなのか。まちづくりセンターというのがあって、結構頻回に地域で回覧板とか回っているので、良いかもしれない。

伊藤：貴重な情報をありがとうございます。近日中に行ってみます。

以上